



2016.7.4

発信責

中西康暢

◎ 自らの“学び”の浅さが周囲を苦しめていないか？



先週、フランスの小説家・詩人のルイ・アラ

ゴンが残した『教えるとは、希望を語ること。学

ぶとは、誠実を胸に刻むこと。』という言葉に出逢いました。

これは、1943年にナチスの弾圧によりストラスブール大

学の教授・学生が銃殺・逮捕されたことを痛み、書かれた「ス

トラスブール大学の詩」の一節とのこと…。心に刺さりました

た…。

歴史的背景は今とは違いますが、自分は生徒の皆さんに“教

える”という立場でありながら、“希望”を語っているだろう

か？また、知識を増やし、技術を身につけることはとても重

要ですが、それらはすべて学びの結果…。その学びの結果以

上に過程を大切にし、誠実に日々学んでいるだろうか？

自らの学びが浅いが故に、皆さんを力でコントロールし

たり、校則の線引きに頼ったり、結果ばかりを求めたり…。ま

だまだ学びの途中…。頑張ります！

◎ 地域に愛され、認められる学校へ一歩一歩…

ここ数週間、中学校に足を運び、本校の紹介等をさせて頂

いていますが、先週行ったある中学校の進路担当の先生か

ら嬉しいお言葉を頂いたので皆さんに報告します！！

その先生は、本校の近くにずっと住んでおり、昔から本校の

生徒を中学校の先生としてではなく、地域住民の一人とし

て見続けてきたと…。その先生が私に、「希望が丘高校の生徒

さんは、年々良くなっていますね。夕方は、運動部の元気な練

習の声…。そして、吹奏楽部の素敵な音色…。また、夜にな

ると相撲部がゴミを拾ってまわっている…。それだけでも地

域住民としてはパワーを頂けるんですが、何より挨拶が良

いとくですね！とくに部活ぶの生徒かつさんは校内せいとだけでなく、こうない校外こうがいでも

われわれち地域いきの住民じゅうみんに挨拶あいさつをキチンあとしてくれるんですよ！

ほんとういに、良いがっこう学校がになりましたね！」と…。

すべては、皆さんみな一人ひとりひとりの心こころがけがによるものの…。その

すがたち地域いき住民じゅうみんの一人ひとりであり、中学校ちゅうがっこうの先生せんせいであるかた方が心こころを

こつた込めてうれ伝えてうれくれたひことが嬉うれしくて、嬉うれしくて…。その日ひの

せつめいあ説明あは、テンションあが上がりあっぱなしあの自分じぶんがいましたあ！！

まだまだち地域いきの方かたから苦言くげんを頂いただくすくことも少すくなくないすくですが、

みなひとり皆さんひとり一人ひとりひとりの姿すがたを周しゅう囲いの皆さんみなは見守みまもってくれてい

ます！さら更に、ち地域いきに愛あいされ、みと認めみとられるがっこう学校がづくりともを、つ共につ突

すすすすき進すすめていすすきましょうすすね！！うれ嬉うれしいほうこく報告ほうこくでしたほうこく！！